



平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

女子	平成27年7月30日	10:00 開始
2回戦	京都市横大路運動公園体育館	H

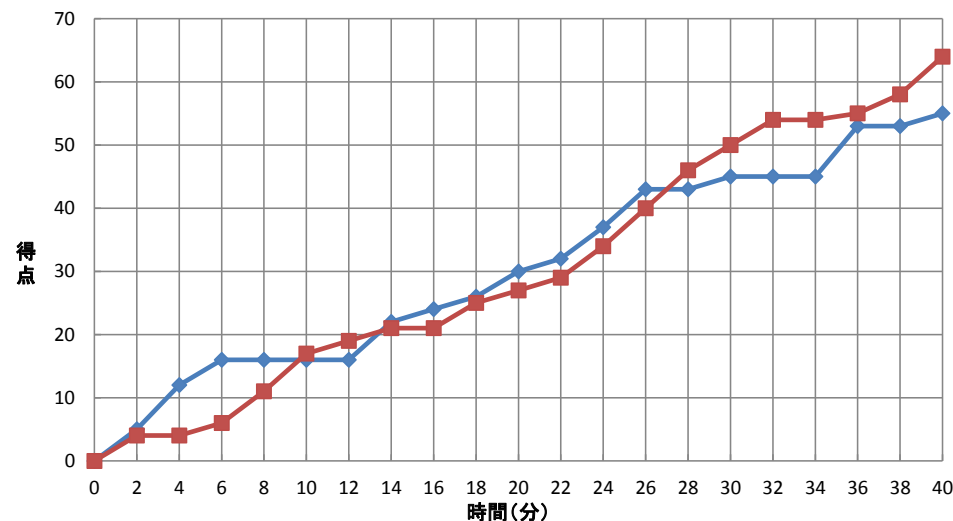
八雲学園 (東京都)	55	<table border="1"> <tr><td>16</td><td>1st</td><td>17</td></tr> <tr><td>14</td><td>2nd</td><td>10</td></tr> <tr><td>15</td><td>3rd</td><td>23</td></tr> <tr><td>10</td><td>4th</td><td>14</td></tr> </table>	16	1st	17	14	2nd	10	15	3rd	23	10	4th	14	64	◎ 就実 (岡山県)
16	1st	17														
14	2nd	10														
15	3rd	23														
10	4th	14														

番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	中島 彩	6	0	2	2	1	4	久山 羽菜	0	0	0	0	0
* 5	佐藤由璃果	24	1	9	3	3	* 5	藤本 鈴	6	0	3	0	1
6	藤川 水紀	0	0	0	0	0	6	藤原 麻衣	0	0	0	0	0
* 7	吉田 舞衣	9	1	1	4	3	* 7	折居 七海	10	0	5	0	1
* 8	桐川 美流	2	0	1	0	2	8	青木 翔菜琳	4	0	2	0	1
9	金子さくら	0	0	0	0	0	* 9	塩見 あずさ	13	0	4	5	2
10	大江 凧紗	4	0	2	0	2	10	岡田 七海	-	-	-	-	-
* 11	材津 愛海	10	0	5	0	2	* 11	那須 愛加	13	2	3	1	0
12	藤川 七海	-	-	-	-	-	* 12	田村 幸子	18	0	6	6	3
13	佐藤 陽香	-	-	-	-	-	13	平尾 美玖	-	-	-	-	-
14	渡部 亜矢	-	-	-	-	-	14	吉長 夏生	-	-	-	-	-
15	押山裕美子	-	-	-	-	-	15	森 夕佳	-	-	-	-	-
コーチ	高木 優子					0	コーチ	佐原 雅明					0
Aコーチ	櫻井 美周						Aコーチ	斎藤 理恵					
合計		55	2	20	9	13	合計		64	2	23	12	8

主審: 大川 修平

副審: 川満 有紀

得点経過



CTO	1・2P	3・4P		OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	19:16	:	28:09	31:57	:	:	:
TeamB	7:58	17:40	34:50	:	:	:	:

〔戦評〕

八雲学園#4,5,7,8,11、就実#5,7,9,11,12、両チームマンツーマンではじまる。初めにリズムを掴んだのは八雲学園。立ち上がり、#7の3P、#4のインサイドプレイなどで順調に得点、16対4とリードを広げる。対する就実は徐々に高さに対応し始め、#11のドライブインや#12のリバウンドシュートなどで残り15秒で逆転、第1P16対17、就実1点リードで終了。

第2P、一進一退の攻防が続く。残り7分、八雲学園はメンバーチェンジから、オフェンスのリズムを取り戻す。#5のドライブイン、#11のジャンプシュートで引き離しにかかるが、就実も#9、#12のインサイドプレイで応戦。30対27、八雲学園3点リードで前半を終える。

第3P、八雲学園は#5の1対1を中心に攻撃するがやや単調となる。対する就実はインサイドのディフェンスを強めることによって、試合の主導権を握り、#8のジャンプシュート、#7のリバウンドシュートなどで着実に加点し、このピリオド23点をあげる。第3P終了時点で45対50、就実5点リード。

第4P開始早々、就実の連続ゴールが決まり9点差となったところで、八雲学園タイムアウト。プレスディフェンスから流れを掴もうとするが、残り5分すかさず就実がタイムアウト。しかし就実タイムアウト後も、八雲学園は#5の3P、1対1の得点で、残り2分、55対55の同点となる。直後、就実#12の値千金のドライブインがバスケットカウントとなり、就実が流れを引き戻す。最後は55対64、就実が9点差をつけ勝利をおさめた。

戦評: 宮本 健治

記録: 鳥羽高校